

## 全国のモルッカーたちが集結

モルック日本大会開催

モルック日本大会が昨年11月20日と21日、町運動公園で開催されました。この大会は肥後おおづスポーツ文化コミッションが初めて誘致した新しいスポーツ「モルック」という競技の日本大会で、誰でも気軽に楽しめるスポーツです。日本全国から154チームが参加し、約600人のモルッカーたちは和気あいあいながらも真剣な表情で、日本一の座を競い合いました。会場には、モルック人気の火付け役でもあるお笑い芸人「さらば青春の光」の森田哲矢さんも、大会アンバサダーとして駆け付けて大会を盛り上げました。



幅広い年齢層の人たちが一堂に会して楽しみました

## 選りすぐりの剣士が町に集結

第5回全日本居合道試し斬り選手権大会開催

第5回全日本居合道試し斬り選手権大会が昨年11月21日、町武道館で行われました。今大会は、全国で唯一の無外流派である国際居合道連盟鶴玉会の主催で、同会からの剣士が集まり、「形の初太刀、抜き打ち」で斬れるかどうかを競う大会です。緊張感が漂う会場の中で、心技体の一つに、繰り出す技の正確さや美しさに、来場者は居合道の素晴らしさに見入っていました。また、町内では、肥後おおづスポーツ文化コミッションが体験型観光商品として居合道体験を実施しています。



刀を振る音が響き渡るくらいの緊張感が張り詰めていました

## コロナ禍の教育の一助に

町立の全小学校へ消毒液と書籍の贈呈

(公社)菊池法人会から町教育委員会へ消毒液と書籍の贈呈が昨年11月10日、町役場で行われました。これは、長引くコロナ禍での感染症対策と子どもたちのストレス解消の一助になるようにと、町立の全小学校へ消毒液と書籍の寄贈を行ったものです。菊池法人会は、毎年、社会貢献事業の一環として、小学校へ花苗の寄付や租税教室を実施し、児童の健全育成のお手伝いをしています。贈呈後、吉良教育長は「しっかり感染予防し、子どもたちの学びの保障を行っていきます」とお礼を伝えました。



(公社)菊池法人会会長の山下和貴さん(中央)と大津支部長の大家康幸さん(右)

## 街歩きと秋の味覚を満喫

秋を満喫！大津町よかばいウォーキング

「秋を満喫！大津町よかばいウォーキング」が昨年11月14日、大津町内で開催されました。これは、肥後おおづスポーツ文化コミッションが、JR九州主催のJRウォーキングとタイアップして開催したもので、JRを利用して来町した169人の参加者が、大津町での街歩きを楽しみました。駅通りからHSR九州までの往復約6キロの道のりで、畑の横ののどかな光景や上井手公園のゆったりとした水車に癒された後、ゴールでは町特産の焼き芋を食べ、参加者は、大津の秋を満喫しました。



次々に申し込みに来る参加者たち

## 子どもたちの安全のために

交通・防犯安全講習会

町内の保育園などの職員を対象にした交通・防犯安全講習会を昨年11月26日、役場で開催し、16施設から28人の職員が参加しました。大津警察署職員を講師に迎えた講習会では、町内の事故の傾向や園外活動時の注意点などの講話がありました。不審者対応指導では実際にさすまたの使用法や身の回りにあるものでの対処法を学びました。特に竹ぼうきで不審者を威嚇することが効果的です。参加者は「園でも定期的に訓練を行い、有事に備えたい」と話していました。



さすまたの使い方を学んでいます

## 魅力と一緒に見つけましょう

全日空から町に出向

昨年2月1日付けで全日本空輸株式会社(ANA)から町への出向社員として、大塚菜奈さんを迎えました。大塚さんは大津町出身の客室乗務員で、任期は1年です。総務省の「地域活性化起業人」制度を活用したい町が全日空と連携し、故郷への貢献を希望する大塚さんを任用しました。大塚さんは、役場商業観光課に所属し、これまでの経験で培った知識や視点で、生まれ育った大津町の素晴らしさに焦点を当て、町の観光面の魅力を引き出していきます。



左から副町長、町長、大塚さん、全日本空輸(株)川熊支店長

## 企業が若者を求めています！

企業と学校との情報交換会

企業と学校との情報交換会は、昨年11月19日、町生涯学習センターで開催され、町内企業26社と県内高校や熊本県立技術短期大学の17校から約80人が出席しました。大津町企業連絡協議会(國武幸弘会長)主催によるもので、毎年、就職のために情報交換会を行っています。今年は採用に関する情報交換だけでなく、企業側の求める人材の概要や、学校教育の就職指導方針など、広い視野での教育や人材育成に関する意見について、企業と学校が、活発に情報交換を行いました。



開会のあいさつをする國武会長

## 乳牛生産者の愛情 実を結ぶ

県内最高峰グランドチャンピオン受賞

熊本県ホルスタインショウが昨年11月20日、熊本市家畜市場(益城町)で開催されました。これは県内乳牛の品質向上を目指し、熊本県乳牛改良同志会が主催する大会で、(有)西本ファームの西本道靖さんが第10部成牛クラスで出品した「ウエストロード OS アイオン アリア RED」号が最高評価のグランドチャンピオンに輝きました。また、(有)つだ牧場の津田稜平さんが同クラスで3位の成績を収めるなど、大津町の畜産農家の生産技術が高く評価されました。



どっしりとした骨格と美しい肌の張りが評価につながりました(ウエストロード OS アイオン アリア RED号)